

住民税非課税世帯等に対する重点支援給付金(3万円)・こども加算申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)

記入例

市受付印

(宛先) 八千代市長

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏 名	生 年 月 日	現 住 所
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	大正・昭和・平成 35 年 8 月 8 日	八千代市〇〇-〇〇-〇 電話 ××× (×××) ×××

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和6年12月13日時点の世帯の全ての構成員について記載

○ 令和6年1月1日時点の住所が現住所と異なる方は、令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税課税(非課税)証明書を添付してください。(該当者全員) ※住民税課税(非課税)証明書の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。

	(フリガナ) 氏 名	申請者との続柄	性別	生年月日	現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる	異なる場合には令和6年1月1日時点の住所を記載	令和6年度住民税所得割課税状況	R6年12月～給付金受給歴
1	(申請者)	本人			☒ 現住所と同一 ☐ 異なる		☒ 非課税 ☐ 未申告 ☐ 課税	☒ 受給無 ☐ 受給有 (円)
2	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇〇	妻	女	大昭和令 35 年 6 月 10 日	☐ 現住所と同一 ☒ 異なる	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	☒ 非課税 ☐ 未申告 ☐ 課税	☒ 受給無 ☐ 受給有 (円)
3				大昭和令 年 月 日	☐ 現住所と同一 ☐ 異なる		☐ 非課税 ☐ 未申告 ☐ 課税	☐ 受給無 ☐ 受給有 (円)
4				大昭和令 年 月 日	☐ 現住所と同一 ☐ 異なる		☐ 非課税 ☐ 未申告 ☐ 課税	☐ 受給無 ☐ 受給有 (円)
5				大昭和令 年 月 日	☐ 現住所と同一 ☐ 異なる		☐ 非課税 ☐ 未申告 ☐ 課税	☐ 受給無 ☐ 受給有 (円)

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者名義の口座)※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
〇〇 銀行 〇〇 金庫 〇〇 信組	本店 支店	普通 2当座	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇〇 〇〇
金融機関コード	支店コード			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください。)	通帳番号 (右詰めでご記入ください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。	1		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、コールセンター(047-421-6746)にお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、□にチェック(レ)してください。

☒ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

住民税非課税世帯等に対する重点支援給付金(以下「給付金」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ① ア 世帯の全員が令和6年度住民税非課税である者で構成されている世帯(住民税非課税世帯)又は世帯の全員が令和6年度住民税非課税である者と住民税均等割のみ課税である者で構成されている世帯(住民税均等割のみ課税世帯)。
イ 世帯の全員が、令和6年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けていない。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- ② 世帯の中に、所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 令和6年12月以降、他市町村で住民税非課税世帯又は均等割のみ課税世帯に対する同様の給付金の支給を受けた世帯ではありません。
- ④ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、本市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- ⑦ 本市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和7年6月30日までに、本市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。

提出書類

☒ 住民税非課税世帯等に対する重点支援給付金・こども加算申請書(請求書)(申請を必要とする世帯の場合)(本書)

※ 必要事項をご記入ください。

☒ 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』

※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。

☒ 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

☒ (「現住所と令和6年1月1日時点の住所が異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和6年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和6年度住民税課税(非課税)証明書』の写し(コピー)

☐ 『別住所の児童との関係性を確認できる書類の写し(コピー)』

※ 請求者及び児童が八千代市に住所がある場合は提出不要です。

※ 児童との関係性を確認できる資料(戸籍謄本、在学証明書等の写し(コピー)等)をご用意ください。)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 申請者氏名 ○ ○ ○ ○